

科目名	英語Ⅳ English IV			担当教員	鳥越 洋子		
学年	4 年	学 期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	12G04_20270	単位区別	履修
学習目標	英語を学ぶときには、4 技能の習得が不可欠である。この授業では、特に四技能全ての力を支える文法知識と語彙知識を育成することに重点を置く。						
進め方	1. 教科書を使った精読により、文法や語彙や語法に気をつけながら丁寧に読み読解力を高める。 2. 多読活動により、英語の速読力、語感を養う。 3. 聴解演習により、聴解力を高める。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	精読(8) 教科書・プリントなど 正確に英文を読み、音読、英作文等を通して英語を頭に残すことを目的とする。 多読 (7) 英語を大量にインプットすることで、英語の語感や英語を英語として捉える習慣を身につける。			精読では、文法や語法に気をつけながら正確に英文が表す意味を捉えることで、英文読解力の向上を目標とする。多読では、英語を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。 B1:1-2 B2:1-2			
	精読(8) 教科書・プリントなど 正確に英文を読み、音読、英作文等を通して英語を頭に残すことを目的とする。 多読 (7) 英語を大量にインプットすることで、英語の語感や英語を英語として捉える習慣を身につける。			精読では、文法や語法に気をつけながら正確に英文が表す意味を捉えることで、英文読解力の向上を目標とする。多読では、英語を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。 B1:1-2 B2:1-2			
	前期末試験						
	試験問題の解答(1)、精読(7) 教科書・プリントなど 正確に英文を読み、音読、英作文等を通して英語を頭に残すことを目的とする。 多読 (7) 英語を大量にインプットすることで、英語の語感や英語を英語として捉える習慣を身につける。			精読では、文法や語法に気をつけながら正確に英文が表す意味を捉えることで、英文読解力の向上を目標とする。多読では、英語を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。 B1:1-2 B2:1-2			
	精読(7) 教科書・プリントなど 正確に英文を読み、音読、英作文等を通して英語を頭に残すことを目的とする。 多読 (7) 英語を大量にインプットすることで、英語の語感や英語を英語として捉える習慣を身につける。			精読では、文法や語法に気をつけながら正確に英文が表す意味を捉えることで、英文読解力の向上を目標とする。多読では、英語を大量にインプットすることで、英語を英語のまま捉える（和訳しない）習慣を身につけながら語感を養う。 B1:1-2 B2:1-2			
	後期末試験						
	試験問題の解答(1)						
評価方法	年 2 回の定期試験を 80%、課題・取り組み態度などを 20%の比率で総合評価を行う。						
履修要件	特になし						
関連科目	特になし						
教材	『VOA science briefs』 『Hyper Listening Intermediate New Edition』						
備考	積極的な授業参加を求める。						